

ふっこう 復幸ボランティア やらざあ駿河

この文字に意味がある！

東日本大震災を機に、2014年8月「復幸ボランティア いかなあ駿河」は発足しました。災害発生時に全国から駆けつけるボランティア活動の希望者と被災して地域の住民をつなぎ、災害ボランティアセンターの運営に関わっている団体です。そのために、日頃からボランティアセンターに関する勉強会や他団体と一緒に立上げ訓練を行うなどしています。



チームを組んでの作業は阿吽の呼吸、大変なところを率先して選び黙々と動く共働の体験に感動します。

助けたい気持ちが伝わった被災者との交流の中で、思がけない元気を頂くこともあります。

そして、被災者の心の痛みに応えられない自分の未熟さ、もどかしさを味わう時、「もっと支えたい」と人生観が変わるんです。

団体共同代表 藤沢弘子さん談

訪問した日は Zoom で会議。
日ごろの備えの大切さを再確認した次第
キラキラ佐藤

★会員を募集しています★

あなたにできることが必ずあります！
仲間がいます！
ネットワークが広がります！
あなたもミッションの海にとび込んでみませんか？

